



約 44 万の世帯が  
町内会・自治会に  
はいつています



その一歩は、お隣と気軽にあいさつし、  
声をかけあうことから始まります。



よく「遠くの親戚より近くの他人」と言われるように  
「いざ」というとき、お隣や近所の人たちが  
いちばん頼りになるものです。



同じ地域に住んでいる人が

仲良く助け合うため

町内会・自治会は、がんばっています。

あなたも町内会・自治会にはいつて

明るく住みやすい、

安心できるまちづくりに参加しませんか。



町内会・自治会についてのお問い合わせは

幸区町内会連合会事務局(幸区役所地域振興課内)

電話 044-556-6609 FAX 044-555-3130

ホームページアドレス：<https://saiwaichouren.wixsite.com/official>

メールアドレス：63tisin@city.kawasaki.jp

川崎市全町内会連合会 電話・FAX 044-738-0012

<https://www.kawa-zencho.com/index.htm>

安全・安心たのしいまちづくりに

みんなで  
はいつてましょう

町内会・自治会



# こんなこと、あんなこと 町内会・自治会の活動

## 災害に強い まちづくり

いつ来るかわからない災害（地震・火事・水害）。そのとき、隣近所で助け合う協力体制として自主防災組織をつくっています。



## 安心して暮らせる まちづくり

非行や犯罪のない安心して暮らせる“まちづくり”は私たちみんなの願い。地域を巡回する防犯パトロール、通学路の見守り活動をしています。



こんなところで交通事故が。子どもや高齢者を守るため、地域ぐるみで交通安全活動をしています。



## 交通事故のない まちづくり

## きれいな まちづくり

誰もが望む花や緑が美しく、ごみのないきれいなまち。ごみ集積場所の維持管理、資源分別収集、公園・道路の清掃など地域の美化活動に力をいれています。



## ふれあいのある まちづくり

祭り、運動会は、みんなが気軽に参加できる地域の行事。人と人のふれあいが地域のつながりを強くします。



## 情報を共有する まちづくり

市民と行政の橋渡しとなる「市政だより」「議会かわさき」などの広報紙の配布や回覧だけでなく、町内会、自治会独自の広報紙・記念誌の発行、webサイトの立ち上げなどで活動の内容を伝えています。



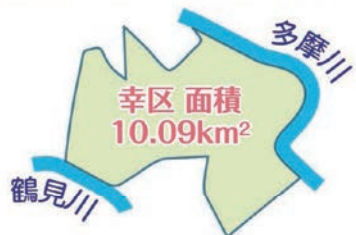
町内会・自治会にはいりましょう

幸区は、明治天皇が明治17（1884）年に当時の梅の名所であった小向梅林に行幸（御幸）されたことにちなむ「御幸村」の村名と、「幸多い」地域という願いから名付けられ、昭和47（1972）年に川崎市が政令指定都市に移行した際に誕生しました。

## 幸区ってこんなまち

### ● 平坦でコンパクトなまち

幸区の面積は、10.09km<sup>2</sup>と市内7区の中で最も小さく、多摩川と鶴見川に囲まれた標高差約30mの比較的平坦な地形をしたコンパクトなまちです。



### ● ずっと住み続けたいまち

幸区は交通の利便性が高く、区民を対象にしたアンケートの結果では「住みやすい」が8割を超えています。



### ● こどもがたくさんいるまち

幸区の人口は、174,029人（令和6年12月1日現在）です。14歳までの年少人口の割合が市内7区のなかで高い水準にあり、こどもの多い活気のあるまちといえます。



### ● 町内会・自治会活動が盛んなまち

幸区は、町内会・自治会の加入率が65%で市内7区の中で1番高く、住民同士の絆が強く、誰もが安全・安心に暮らせる地域づくりが活発に行われています。

町内会・自治会等の加入率 65%  
(令和6年4月1日現在)



# 町内会・自治会はこんな活動も!! 幸区ご近所支え愛 事業

誰もが安心して暮らし続けるための地域を目指し、町内会・自治会をはじめ地域の皆様が主体となり、関係機関と連携しながら声かけや見守り活動等による支え合いの仕組みをつくることで、地域包括ケアシステム構築のための、自助・互助を推進しています。

## 活動紹介

町内会・自治会単位の部会では、地域の見守り・支え合いの方法や地域の困りごと（課題）等について話し合っています。

地域ではどんなことが  
取り組めるだろうか？

見守りを必要とする人は  
どんな人だろう？



どうしたら  
支え合いの意識って  
広がるだろう？

## 地域でできることってどんなこと？

### 気かけあい



### 声かけあい



### 誘いあい



幸区 ご近所支え愛事業

